福祉のかさまつ社協



第222号
令和8年11月1日

〒501-6063
岐阜県羽島郡笠松町長池408-1
TEL (058)387-5332
FAX (058)387-5134
E-mail：kasafuku@ccn5.aitai.ne.jp
https://userweb.alles.or.jp/kasafuku/

編集･発行／社会福祉法人笠松町社会福祉協議会

赤い羽根共同募金のぬり絵を！！ ～各店舗で展示しました～

松枝保育所・下羽栗保育所・笠松幼稚園・笠松保育園・笠松双葉幼稚園の年長さんにぬり絵をしてもらいヨシヅヤ笠松店、トミダヤ笠松店、ロビン.フッド笠松店、中央交流センターに展示しました。

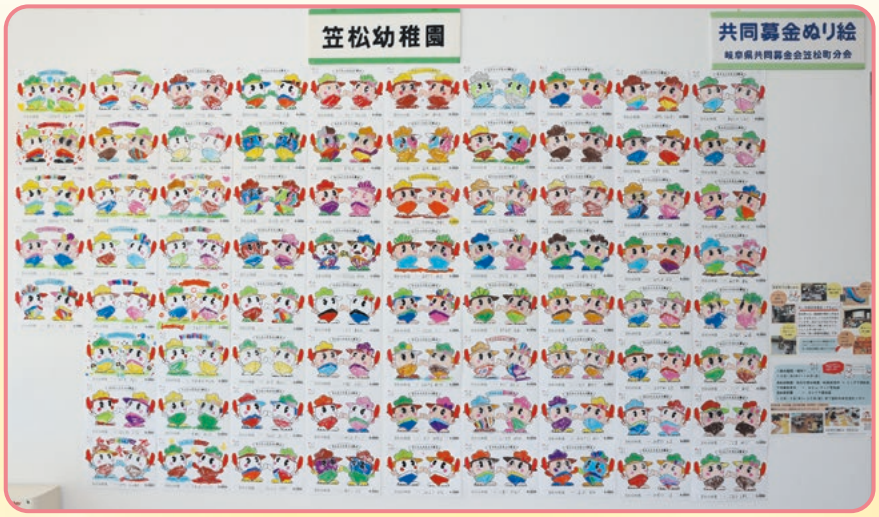
みなさん、笠松町のキャラクター「かさまるくん・かさまるちゃん」を上手に塗ることができました。



ヨシヅヤ笠松店



トミダヤ笠松店







ロビン.フッド笠松店



赤い羽根共同募金の使いみちなどご紹介しております。
インターネットからの募金も可能ですので、ぜひご覧ください。
URL:https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/homeTown?data.jisCd=21303

八十周年
ありがとう。これからも一緒に。

共同募金会　笠松町分会からのお知らせ

令和８年度　笠松町の共同募金目標額

3,287,000円 ご協力お願いします。



１０月１日～１２月３１日
赤い羽根共同募金運動

１２月１日～１２月３１日
歳末たすけあい募金運動



１０月から実施しております「赤い羽根共同募金」には、町内会長さんをはじめ多くの方々にご協力いただき、誠にありがとうございます。皆さんからいただいた募金は、県内福祉施設の施設整備や笠松町でのひとり暮らし高齢者への配食サービスなど、社会福祉のために役立てられます。

また１２月からは「歳末たすけあい運動」が始まります。この運動は、新たな年を迎えるにあたり、支援を必要とする人が安心して暮らせるように、地域で支えることを目的に展開するものです。ご理解ご協力、よろしくお願いいたします。

本会では町内に募金箱を設置し、町民の皆さんにご協力いただいております。

＜募金箱設置場所＞

ロビン.フッド笠松店・ヨシヅヤ笠松店・セブンイレブン笠松長池店
ファミリーマート笠松みなみ店・中華屋KORAN・ローソン美笠通店
Blue River Café・笠松天領の駅・パティスリー小菊・ソワーユ
素楽(SORA)・ごはん居酒屋いろんなん・笠松町役場
笠松中央交流センター・松枝交流センター・総合交流センター
福祉会館・福祉健康センター・こども館

募金箱設置にご協力いただけるお店はご連絡お待ちしております。

笠松町での使いみちなど
こちらで紹介しています♪

主な内訳

社協が行う福祉事業に1,290,000円
・高齢者対象
・障がい児者対象
・児童青少年対象　　など
サロン立ち上げ支援に 100,000円
ＶＣ養成事業に　　200,000円
歳末助け合い援助事業に　694,000円
・配食サービス
・生活援助事業　など

災害義援金のお知らせ

岐阜県共同募金会笠松町分会では、災害義援金を受付しております。ご協力いただける方は、本会(長池４０８－１福祉健康センター内)へお願いいたします。お寄せいただいた義援金は、各県において県、日本赤十字社、共同募金会等で構成する義援金配分委員会において配分が決定され、市町村を通じて被災者に配分されます。

（１０月９日現在）

義援金募集中（募集期間は異なりますので、本会までお問い合わせください）

令和８年熊本地震義援金
令和８年８月大雨福井県災害義援金
石川県令和8年8月大雨災害義援金
令和６年能登豪雨災害義援金（石川県）
令和６年能登半島地震災害義援金(富山県)
令和8年8月千葉豪雨災害義援金
富山県令和８年8月大雨災害義援金
令和8年7月滋賀県甲賀市の土砂崩れ災害義援金
令和６年能登半島地震災害義援金(石川県)
令和６年能登半島地震災害義援金(新潟県)

※義援金箱設置場所：パティスリー小菊・天領の駅・ごはん居酒屋いろんなん・福祉健康センター

行事だより



ふくし体験教室(第４・５回)開催しました ～体験で学ぶまちの中のバリア～

※ふくし体験教室は、小学５年生から中学３年生を対象に、7月～3月の期間にさまざまな福祉について学ぶ教室です

１０月３日(土)にふくし体験教室を開催しました。

午前は、赤い羽根共同募金の仕組みや使いみちについて学習した後、ヨシヅヤ笠松店の店頭で街頭募金活動を行いました。子どもたちの一生懸命な呼びかけに、多くのお客さんが足を止め募金に協力していただきました。

そして午後からは、「車いすでまちへ出よう！～まちの中のバリア～」をテーマに、ペアになり車いすを介助し合いながらまち探検をしました。春日郵便局、笠松駅、岐阜信用金庫、ヨシヅヤ笠松店などに出かけ、車いすでの移動や店内で車いすに乗ったまま商品に手が届くかなどを体験しました。笠松駅では実際に駅員さんにスロープを準備していただき、スロープを使用しての乗車・降車の体験も行いました。体験後には、「町にはたくさんの坂やでこぼこな道があることに気づくことができました。車いすの人がいたら声をかけて助けてあげたいです」などの意見があり、町内のバリアフリーを学びながら、助け合いの大切さを感じることができました。



ヨシヅヤ笠松店で街頭募金活動



車いすでまち探検

福祉出前講座　下羽栗小学校 ～高齢者疑似体験～

８月２８日(金)下羽栗小学校で、福祉出前講座（高齢者疑似体験）を開催し、お年寄りになったらどうなるのか体験しました。

９月２９日(火)には円城寺のふれあい介護医療院に訪問し、お年寄りと挨拶をし、歌などでふれあい交流を実施しました。お年寄りの元気な姿にびっくりしていました。これからも地域とのつながりを大切にしてほしいと思います。

地域とつながるボランティア活動 ～ボランティアグループKind活動報告～

※Ｋｉｎｄは、ふくし体験教室を修了した小学生から社会人までのメンバーで構成されているボランティアグループです

９月１２日(土)にボランティアグループＫｉｎｄのメンバー９人が集まり、１２月に予定している笠松町国際交流協会との交流会の準備を行いました。全体で行うアイスブレイクのゲームを考えたり、外国の方に日本のことを知ってもらおうと、寿司や富士山など日本にちなんだものの絵を描いた「手作り神経衰弱」を作りました。楽しい交流会にしようとみんなで試行錯誤しながら準備を進めています。

また、１０月１日(木)に名鉄笠松駅、３日(土)にヨシヅヤ笠松店・トミダヤ笠松店・ロビン.フッド笠松店での赤い羽根共同募金街頭募金活動に協力し、参加したメンバーは買い物客へ積極的に募金を呼びかけ、募金していただいた方にはお礼の言葉と共に赤い羽根を渡しました。街頭募金では合計６８，５７９円の募金が集まりました。ご協力いただいた皆さん誠にありがとうございました。



いろんな絵柄のカードが完成！



ご協力ありがとうございました

地域包括支援センターだより

笠松町地域包括支援センター　☎388-7133　FAX 387-5134　長池408-1福祉健康センター内

9月は認知症月間!笠松町の認知症事業を紹介します!

１９９４年「国際アルツハイマー病協会」（ＡＤＩ）は、「世界保健機関」（WHO）と共同で毎年９月２１日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓発を実施しています。また、国では「認知症基本法」により９月を「認知症月間」と定め、全国各地で様々な取り組みが行われています。

笠松町においても、認知症月間に合わせ、認知症に関する取り組みを行いました。

認知症啓発パネル展

９月１日(火)～１０日(木)ロビン.フッド笠松店、９月１１日(金)～１７日(木)トミダヤ笠松店、９月１８日(金)～２４日(木)無印良品ヨシヅヤ笠松で、「認知症啓発パネル展」を開催しました。

認知症の初期症状や相談窓口の紹介などに加え、認知症予防の秘訣や地域の方が認知症の方を見守り・サポートする実際のエピソードを４コマ漫画にして展示しました。また、町内グループホーム等の入居者さんが日々作っている色鮮やかな作品の展示も行い、温かな雰囲気となっていました。買い物ついでに立ち寄り、パネルを眺める大人や子どもの姿もありました。幅広い年代・地域の方に認知症について知ってもらえるきっかけとなりました。



トミダヤ笠松店の様子



無印良品ヨシヅヤ笠松の様子



町内グループホームの作品


買い物ついでに・・

認知症サポーター養成講座を開催しました！

８月２８日(金)、１０月２日(金)に、「認知症サポーター養成講座」を開催し、３０人が受講しました。

認知症の種類や症状、上手な関わり方、認知症の予防についてなどを学びました。昼と夜の２回開催で、４０～８０代まで幅広い年齢層の方に受講いただき、参加者からは「実母が認知症になり地域の方にお世話になった。自分も何か地域の力になりたい。」「他人事ではない。地域で気になる人には積極的に声かけしたい。」などの感想がありました。

また、９月３日(木)下羽栗小学校４年生を対象に「認知症Jr.（ジュニア）サポーター養成講座」を開催し、３９人が受講しました。

認知症について学び、認知症の人の気持ちを考え、自分にできることはなにかを考える子どもたちの姿がみられました。

講座を受講した子どもたちには「ロバ隊長ストラップ」を渡しました。このストラップは認知症について学んだ子どもたちに、町内のボランティアのかたがたが作ってくださったものです。早速嬉しそうにランドセルや筆箱に付ける子どもたち、ロバ隊長のオレンジ色が地域にあたたかな気持ちを届けてくれています。

ロバ隊長ストラップ制作にご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

この講座が、地域の中でさりげなく見守り、支えていただける輪を広げるきっかけになればと思います。




ロバ隊長、大切にするよ！


一生懸命ロバ製作中！

脳元気測定会報告　出張も可能です

７月２４日(金)下羽栗会館、９月２５日(金)笠松中央交流センターで脳元気測定会を行い、１８人が参加しました。専用のDVDを観ながらテストを受けていただき、脳の健康度をチェックしました。参加者からは、「外に出ることは脳に良いこと。これからも外出機会を大切にしたい」といった感想がありました。

脳元気測定会はサロンなどの地域の集まりにも出張可能です。定期的に測定することで、ご自身の認知機能の変化を確認できます。興味のある方は本センターまでお問い合わせください。



真剣にとりくまれています

ふれあい喫茶 参加費 100円

ふれあい喫茶は地域の誰もが気軽に集えて専門職にも介護や認知症の相談ができる場です。毎月１回、２ヶ所で開催しています。毎月様々なレクリエーションも行っています。

参加申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

参加者の声

・ふれあい喫茶に参加して新しい参加者の方と知り合えることができてうれしいです。





様々なレクリエーションを行っています

認知症介護者のサロン 参加費 無料

福祉健康センターのふれあい喫茶と同日に開催している認知症介護者サロンは「認知症の人と家族の会」の方を交え、認知症の方を介護している方、過去に介護を経験した方、今後介護する可能性のある方などが参加しています。お互いに家族介護の体験談を共有したり、日々の困り事に関する相談や介護保険で活用できるサービスの情報交換を行ったりしています。

参加申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

参加者の声

・ふれあい喫茶松枝と同時開催のため、本人は喫茶へ、自分は介護者サロンへ参加し、話ができてうれしい。

※ふれあい喫茶、認知症介護者サロンの日程につきましては町広報令和８年１０月号をご覧ください。

町内介護サービス事業所の職員さん大集合!!まちカフェを開催しました

８月２１日(金) 町内の介護サービス事業所職員同士が顔のみえる関係づくりを目的に集まる「まちカフェ」を開催、２５事業所４１人が参加しました。

事業所PRタイムでは、各事業所の特徴や強みを共有しました。また、業務上での困りごとなどお茶を飲みながら和やかな雰囲気で語り合い、交流を深めました。

参加者からは「他事業所の取り組みを知ることができてよかった」「電話でしか話したことがなかったが、顔を合わせて話すことで、相談しやすくなった」といった声が聞かれました。

今回のつながりを大切にし、今後も事業所が互いに支え合いながら連携を深め、地域の皆さんが住み慣れたまちで安心して暮らし続けられるよう、地域全体で支えていきます。



事業所ごとに記念撮影



自事業所を積極的にPR ！



町内事業所職員大集合！



日頃の活動や悩みを共有

ボランティア情報

笠松町ボランティアセンター
☎387-5332　FAX 387-5134
長池408-1福祉健康センター内
8：45～16：30（土･日･祝祭日は休み）

防災からはじまる、地域のつながりづくり ～かさまつ地域防災DAY 2026へ出展～

９月１９日(土)笠松小学校でかさまつ地域防災ＤＡＹ２０２６が開催され、災害ボランティアコーディネーターの皆さんと一緒に、「あの日を忘れない～被災地写真展～」と「やってみよう！災害ボランティア体験」ブースを出展し、１００人を超える多くの皆さんに参加していただきました。

被災地写真展では、東日本大震災や熊本地震、能登半島地震など被災地の写真をとおして、一人ひとりが災害を自分の事として考え、日頃からの備えについて考えるとともに、本会の災害時の役割でもある笠松町災害ボランティアセンターについて知っていただく機会となりました。また、小学生対象に実施した災害ボランティア体験では、災害時の困りごとを想定したボランティア活動(ごみの分別・車いす介助など)を行い、困っている人に気づき、自分にもできることを考える機会となりました。



災害ボランティアに挑戦！

地域を元気に!「やってみたい」からはじまる学生ボランティア♪

夏休み期間を利用して、学生の方が地域のさまざまなボランティア活動に参加しました。

ボランティアのはじまりは、「ボランティア活動をしてみたい」という一本の電話がきっかけで、本人の興味や関心に合わせて、就学援助世帯の児童・生徒を対象にした学習支援、高齢者施設での秋まつりのお手伝いや外国の方への日本語支援などの活動に参加されました。

活動に参加した学生は「教えることは難しかったけど参加者の学ぼうとする姿勢もあり、楽しかったです。また、タイミングが良いときにボランティアしたいです」と話されていました。



さまざまな出会いもボランティアの魅力

今回の経験が自分の住むまちや福祉について、より身近に感じ、これからのボランティア活動につながるきっかけになればうれしく思います。

「ボランティア活動をしてみたい」「ボランティアに来てほしい」など活動に関するご相談がありましたら、お気軽に本センターまでご相談ください。

使用済み切手の収集について

使用済み切手の収集にご協力をお願いします。

ご協力いただいた使用済み切手は、換金後、災害ボランティアセンターの備品購入などに役立てます。今後とも使用済み切手の収集にご協力をお願いします。

消印に関係なく切手の周囲を５㎜程度残して切り取ってください



ありがとうございます

使用済み切手の収集活動にご協力いただき、ありがとうございます。

８月５日～１０月９日(順不同・敬称略)

鈴木 貞子、木村 すみ子、野垣

かなめの会

匿名５件

情報の森

いろいろな情報の木が生えた、かさまつ社協事業の森へようこそ。
かさまつ町民の“エンジョイ”を応援してくれる情報をピックアップし、ご紹介します。気になる木が、きっとあるはず。新鮮な驚きや発見に出会えるトクする情報満載です。あなたも参加しませんか？

介護予防リーダー養成講座のご案内

介護予防に関する知識や、体操の方法を地域の皆さんに広めていただける方、誰もが気軽に集まれる場づくりや、リーダーとなって地域を元気にしてくださる方、ぜひご参加ください。一緒に学び、介護予防活動を広めましょう。

回数	日にち	時　間	内　容
1回目	12月　1日(火)	１３時３０分から１５時３０分	開講式 講義「運動する際に気をつけること」
2回目	12月　8日(火)	９時３０分から１１時３０分	実技「笠松体操の習得」
3回目	12月18日(金)	１３時３０分から１５時３０分	講義「栄養について」 実技「コグニサイズの習得①」
4回目	12月25日(金)		講義「認知症について」 実技「コグニサイズの習得②」
5回目	1月18日(月)	９時３０分から１１時３０分	自主運営体操の場 「でんでん」見学（無動寺）
6回目	1月29日(金)	１３時３０分から１５時	講義「衛生管理について」 全体のふり返り・修了式

会　　場：福祉健康センター　3階　会議室３　　**定　　員**：１５人(先着順)
申込方法：１１月２４日(火)までに地域包括支援センター（☎３８８－７１３３）までお電話または申込フォームより申し込みください。
※６回のうち、全日程参加された方には修了証と介護予防リーダーとして活動していただける方には介護予防リーダーのポロシャツをお渡しします。
※コグニサイズ：国立長寿医療研究センターが開発した運動と認知課題を組み合わせた、認知症予防を目的とした取り組みの総称です。

申込フォーム

支え合いサポーター養成講座開催します

支え合いサポーターとは近年、希薄化しつつある地域のつながりを取り戻すために、地域の困り事を住民同士支え合い、助け合いながら活動をしていくサポーターです。

対　象　笠松町在住・在勤の人　　**定　員**　１５人　　**日　程**　全３回
会　場　中央交流センター(常盤町６)　集会室　※1回目は学習室１
第１回　１２月　７日(月)　午後1時30分～午後3時35分
生活支援(支え合い)活動について
障がい者福祉について、介護保険制度
第２回　１２月１４日(月)　午後1時30分～午後3時15分
高齢者の特性・理解、認知症の方との関わり方、介護技術
第３回　１２月２１日(月)　午後1時30分～午後３時10分
事例から学ぶ生活支援活動
ボランティア活動時の清潔保持と健康管理について、修了式
申　込　１２月３日(木)までにお電話または右記申込フォームよりお申し込みください。
※原則、初めて参加される方のみ参加申込を受け付けます。
２回以上参加された方に修了証をお渡しします。なお修了者には今後笠松町内で自主的なボランティア団体として活動している「小さな手助け笠松」などを紹介します。


昨年度の養成講座

申込フォーム

あたたかい善意のこころ

皆さんよりお寄せいただきました「あたたかい善意のこころ」は、地域福祉事業に役立たせていただきます。（８月８日～１０月９日）（順不同・敬称略）

- 匿名 …… 金　14,000円
- 匿名 …… 金　11,000円
- 匿名 …… 金　10,000円
- 鈴木 貞子 …… 毛糸　多数

歳末たすけあい配分事業

『クリスマスケーキプレゼント(生活援助事業)』申請のご案内



クリスマスを楽しくお過ごしいただくために、クリスマスケーキプレゼント事業を実施いたします。昨年度は７５世帯の方にお申し込みいただき、大変好評いただきました。ぜひ、お申し込みください。

●対　　象　就学援助認定世帯(令和８年１０月９日までの決定世帯)

●プレゼント品　クリスマスケーキ １ホール(４号サイズ １２cm×１２cm×高さ６cm)
パティスリー小菊さん(笠松町八幡町６４)のクリスマスケーキ

●申請方法　羽島郡二町教育委員会が認定している世帯には、既に申請書を送付していますので
そちらからお申し込みください。また、その他の機関で認定を受けている世帯の方は、
本会(☎３８７－５３３２)までお電話ください。　**●締　切**　令和８年１１月２５日(水)

●受渡期間・場所　①パティスリー小菊店頭　令和８年１２月２３日(水)～２５日(金)午前１０時～午後６時
②福祉健康センター　令和８年１２月２４日(木)・２５日(金)午前１０時～午後７時
③総合交流センター　令和８年１２月２４日(木)午後４時～午後６時



※ 受け取りには、本会から送付する引換券が必要になります。１２月１１日(金)までに引換券が届いていない場合はご連絡ください。





★財源確保のため広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは直接広告主へお願いします。
また、広告掲載を希望される方は、本会(☎３８７－５３３２)までお問い合わせください。

福祉のかさまつ社協
2026年11月1日発行
No.222

社会福祉法人
笠松町社会福祉協議会
〒501-6063　岐阜県羽島郡笠松町長池408-1
TEL(058)387-5332　FAX(058)387-5134
E-mail:kasafuku@ccn5.aitai.ne.jp
https://userweb.alles.or.jp/kasafuku/